

利用者の自立支援に資するケアマネジメント実践の確認について

『令和5年度主任介護支援専門員研修実施要領』に基づき、申込時に通常行なっているケアマネジメント実践書類（下記1～4）を提出してください。

- 1 利用者基本情報（基本情報書、フェイスシート等）
- 2 医療情報（主治医意見書ではなく、診療情報提供書などの医療情報。主治医に聞いた情報を箇条書きにしたものでも可）
- 3 アセスメント表一式（アセスメント情報収集、課題分析の経過及び結果がわかるアセスメントシート、課題検討用紙等）
- 4 サービス計画書（1）、（2）

- ※ 個人が特定できないよう、個人情報黒マジック等で塗りつぶして提出してください。
- ※ 主任介護支援専門員研修受講のために特別に作成するのではなく、通常実践しているものを提出してください。
- ※ 提出にあたっては、下記の『令和5年度主任介護支援専門員研修実施要領』抜粋を参照ください。

4 対象者

介護支援専門員の業務に関し十分な知識と経験を有する現任の介護支援専門員とする。
具体的には、主任介護支援専門員としての役割を果たすことができる者を養成する観点から、居宅サービス計画等を提出させることにより、研修実施機関において内容を確認し、利用者の自立支援に資するケアマネジメントが実践できていると認められる者のうち、以下の①から④のいずれかに該当し、かつ「介護支援専門員専門研修（専門研修課程Ⅰ）及び（専門研修課程Ⅱ）」又は「介護支援専門員更新研修（実務経験者対象）〔専門研修課程Ⅰ相当〕及び〔専門研修課程Ⅱ相当〕」を修了した者とする。

（令和5年度主任介護支援専門員研修実施要領 より抜粋）